



綿の木があります。それも大木です。インド綿の木だそうです。3~5月頃、大きな綿をつけます。



綿の実が弾けて空中を漂ってる際は雪と見紛う程です。将に『南の空に雪が降る』を実感します。
雪見酒と一人で悦にいつてます。
左の綿の大木はオーシャンビューホテルの脇にあります。



アイボリーナッツ(象牙椰子)です。丸い実が鈴なりになります。この実の中の白い実を柔らかい内にペンダントや置物に加工すると数日で固まり土産店で販売されてます。



紹介したい花や樹木は沢山あります。中でも私が一番気になる植物はチェリックです。種々の木に寄生しております。カマテップの献上品ヤムの飾りにも使われます。山中で見惚れるチェリックにしばしば出会います。

釣りが出来るのは当然の事です。ルアー良し、
底釣良し、トローリングもオーケーです。



当地の方達と追いこみ漁をやりと良い思い出
になります。



獲物は写真の様に鱗を取り刻みを入れて醤油
か酢橘をかけてそのまま齧るスタイルで食い
ます。当地の方はこの方法を刺身と表現してい
ます。

出港時に持って行くのは洗面器に大盛りにさ
れたご飯のみです。これと刺身が豪華な昼食となり
ます。コタエラレマセン。ハッピー、ハッピー。



紹介したいのは沢山ありますが次回に譲ります。

週末に各地を探訪したため超健康となっていました。これひとえにデジカメのお蔭であります。家族もデジカメは父さんの良いオモチャと喜んでくれています。

野次馬振りを発揮したためポンペイを幾分かは知る事が出来、友人も出来、言う事はありません。海や山や川や滝の精霊達の加護に感謝する事切なりであります。

昨年(2000年)の9月12日は仲秋の名月でした。

故郷での小学、中学、高校時代、仲秋の名月には菅原道真ゆかりの天拝山に登山するのが慣例でした。当地で名月登山を思い立ちソケイ地区の子供達と頂上まで登りました。その時の名月を紹介します。



それでは皆様の健康を祈念して紹介を終わります。



私の探訪に常に同行しガードしてくれてるアントニー君(29歳)です。私のドライバーを勤めてくれてますが、息子みたいな者でもあり最高の友人でもあります。新しい探訪地の地形、案内人の手配等全てやってくれます。彼はポンペイ周囲の海の道も熟知しており全面的に信頼できます。彼に特に感謝します。